番号	31	開封日			令和6年11月1日
		ご 🧎	意	見	

くま川鉄道が止まっているため、バスの振替輸送が行われているが、人吉高校からケンタッキーフライドチキン熊本人吉店の間の道路(田中クリニック前の道路)の街灯が暗く、生徒達が帰るときや車の運転中も見づらく危ないので、街灯を増やしたり明るくしてほしい。(学ランなど全身真っ黒だともっと分かりにくい)

人吉高校生は、その道路だけでなくイスミ横につながる狭い道も通っているが、街灯が少なく同様に危ないので、街灯を増やしてほしい。

※地域コミュニティ課において、投稿内容の趣旨を変えない範囲で文言の一部修正を行っています。

回 答

御意見ありがとうございます。防犯灯設置工事を担当しております地域コミュニティ課から回答いたします。

防犯灯とは、九州電力やNTTの既存の電柱などに設置し、防犯のために夜間に点灯するライトのことで、市が設置工事を行っております。

この防犯灯の設置につきましては、町内会からの要望書をもとに設置を行っております。これは、設置後の維持管理や電気料金を地元町内会で負担いただくため、町内会の意向確認を必要とするものです。

御要望の区間を確認したところ、全ての電柱に防犯灯が設置されているわけではありませんが、一定の間隔では設置されておりました。

この度の御意見につきましては、現在、地元町内会長に経緯を説明し、申請 手続きをされるかの協議をお願いしています。

番号32開封日令和6年11月1日ご 意 見

市民課の男性職員の方

年金の件で訪ねたら、分かりやすく丁寧な方ですごく良かったです。 ひさびさに対応の良い方に会い、相談にきてよかったです。 本当にありがとうございました。

※地域コミュニティ課において、投稿内容の趣旨を変えない範囲で文言の一部修正を行っています。

回 答

御意見ありがとうございます。市民課からお答えします。

市民課では、日頃から窓口に来庁されるお客様に対して、迅速に、わかりや すく、正確な説明を心がけ、窓口対応を行っております。

この度、このような御意見を頂戴し、大変ありがたく思っております。

今後も、来庁されるお客様が不満や不快と感じられることがないよう窓口対応に努めたいと存じます。

番号33開封日令和6年11月1日ご 意 見

いつもお世話になっています。

ごみ収集の方には、大変なお仕事感謝しております。

年末年始の「燃えるごみ収集」についてお願いです。

12月27日(金)を最後に、次回は11日目の1月7日(火)となります。スケジュール(火曜日・金曜日)、年末年始が重なり10日間収集なしです。仕方のないことですが・・・

どうにかならないのかな・・・と下薩摩瀬の住民の方々と話題になっているのです。

年末年始の生ごみが各家庭に大量にたまり、道路に置くところもあり心配しているところです。

回 答

御意見いただきありがとうございます。環境課からお答えいたします。

今回御指摘いただいた件につきましては、他にも同様の問い合わせがございましたので、収集運搬業者や人吉球磨クリーンプラザと調整を行い、火・金曜日が燃えるごみの収集地区は、12月29日(日)に臨時収集を行うこととしております。

これにつきましては、現在、市ホームページに掲載しており、12月号の広報ひとよしでもお知らせする予定でございます。

市民の皆様が安心してごみが出せるよう、引き続き周知・啓発に努めてまいりますので、今後とも、本市の環境行政に御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

番号34開封日令和6年11月1日ご 意 見

今年の88歳のお祝いは、市からかは分からないですけど1人2万円出たそうですね。

だったら、60歳、70歳、88歳、100歳とお祝いの基準がおかしいのではありませんか。100歳は商品券5千円ですよ。

どこを、何を基準に出されているのでしょうか。

回 答

御意見をいただきました内容につきまして、高齢者支援課からお答えいたします。本市では、高齢者に対し敬老の意を表するとともに高齢者の福祉の増進に寄与することを目的として、①満88歳の方に敬老祝金、②100歳の方に敬老祝品を交付(贈呈)しております。

御質問の基準につきましては、下記のとおりです。

- ①敬老祝金について【 根拠法令:人吉市敬老祝金条例 】
 - ●対象者 当該年度に満88歳に到達し、かつ、当該年度の9月1日現在、 本市に引き続き1年以上居住している者(住民基本台帳に記載されている者。)
 - ●祝金の額 20,000円
- ②敬老祝品について【 根拠法令:人吉市敬老祝品支給要項 】
 - ●対象者 100歳に到達する日において、本市に1年以上住所を有する者
 - ●祝品の額 10,00円程度

※祝品の内訳

商品券 5,000円・お花 3,000円

記念品 2,000円

この度は、御意見をいただきありがとうございました。 今後も、本市の福祉行政に御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

番号35開封日令和6年11月1日ご 意 見

図書館の本が極めて少ない。 もっといろんな本を入れてほしい。

回 答

図書館に対しまして「本が極めて少ないのでもっといろんな本をいれてほしい」との御要望をいただきありがとうございます。文化課図書館係からお答えさせていただきます。

本市図書館では、現在約10万9千冊を蔵書しております。日本図書館協会が文部科学省に提示した「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」によりますと、人口1万人から3万人(現在本市の人口は約29,700人)の公立図書館が目標とすべき蔵書数は、約9万1千冊と例示されていますので、基準冊数は上回っているところです。

しかしながら、本市図書館の蔵書は限られたスペースでの開架となることから、利用者の皆様が目にされる開架本以外に、バックヤードに所蔵している閉架本がかなりの冊数となっている状況でございます。

つきましては、お探しの本が見つからない場合は、カウンター職員へお問い合わせいただきますようお願いいたします。併せて、閉架本の所蔵確認は、自宅のパソコンや図書館の図書検索システム等で検索が可能となっておりますのでご利用ください。

また、利用者の方が読みたい本が本市図書館に蔵書していない場合には、リクエスト制度のほか、全国の県立図書館や他の公立図書館との相互貸借制度などにより、御希望の本を取り寄せることも可能です。詳しくはカウンター職員へお問い合わせください。

本市図書館では、新刊の購入の際は、熊本県や東京におけるベストセラー本をはじめ図書館流通センター等が発行する新刊案内など様々な情報を収集したうえで、毎週選書会を開催し各ジャンルに予算配分しながら購入にあたっているところでございます。

今後も利用者の方々のニーズに沿った蔵書を増やしながら、市民の皆様が利用しや すい図書館運営に努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。